

2026年4月1日

九州電力株式会社

**ちんだ
沈墮発電所の営業運転を開始しました**

1923年に運転を開始した沈墮発電所は、1980年に発電機の更新工事を行いました。一部設備が高経年化していることから、設備の老朽化対策及び長期運用のため、2022年から水車・発電機、水圧鉄管等の更新工事を進めてまいりました。(2022年5月25日お知らせ済)

本日、社内検査を終了し、営業運転を開始しましたので、お知らせします。

当社は、今後も地球温暖化への対応や国産エネルギー有効活用の観点から、再エネの積極的な開発、導入に努めてまいります。

【沈墮発電所及び更新工事の概要】

発電所の所在地	大分県豊後大野市
水系及び河川名	大野川水系大野川、平井川
運転開始	1923年
最大使用水量	30.0m ³ /s [25.04]
有効落差	38.18m [38.79]
最大出力	9,900kW [8,300]
年間発電電力量	約5,800万kWh [約5,400万kWh] ※一般家庭約19,300世帯分に相当 (一世帯あたり年間使用量3,000kWhで算定)
CO ₂ 削減効果	約18,000t/年 ※当社2024年度未調整排出係数 0.310kg-CO ₂ /kWhを基に算定
工事期間	2022年5月～2026年4月
主な工事設備	水車・発電機、水圧鉄管取替 導水路補強 等

【位置図】

注：〔 〕内は工事前の数値

以上